

# MORIOKA YMCA NEWS

## 盛岡YMCAの使命

私たち、盛岡YMCAは、イエス・キリストによって示された生き方に学びつつ、豊かな自然と歴史的伝統に満ちた岩手の地で、こども、家族、地域とともに公正で平和な世界の実現を目指します。

1. こどもたちの個性を大切にし、それぞれの夢や希望、生きる力を育みます。
2. 家族の絆といのちの大切さを深め合います。
3. 共に生きるために、異なる文化、多様な価値観と出会う場を提供します。

編集発行人：濱塚有史 発行所：特定非営利活動法人 盛岡YMCA 岩手県盛岡市本町通3-1-1  
TEL 019(623)1575 e-mail: morioka@ymcajapan.org URL: <http://www.ymcajapan.org/morioka/>



## 2008年1月号



### 本当に大切なものの

盛岡YMCA 所長 濱塚有史

妹尾河童 「少年H」を読んだ。戦時中は、外来語が禁止されていたのは、知っていたが、そのうち芸能人は、芸名を使ってはいけなくなりたったと言う。坂東妻三郎は、田村伝吉、大河内伝次郎は、大辺 勇と本名を使用するようになったという話を読んでなんだかこっこいな気がしてきた。きっと当事の人は田村伝吉と聞いてもピンとこなかつたに違いない。

人間といふものは、規則を作るのがとても大好きな動物だ。私達の身の周りを眺めてみるとどんどん意味のなさない規則、ルールが生み出されているように思える。規則、ルールはあくまでも手段であるはずなのにその手段が目的化しているように思える。

札幌農学校に赴任したクラーク博士は、当初、一切校則というものを作らなかった。たまりかねた官僚が校則をつくるようにしつこく

迫ったところ、ただ一言「Be gentleman.(紳士たれ)」と答えたというのは、あれこれと校則をつくるのではなく紳士として自分の行為、態度、考えは、正しいのか否か学生にその判断をゆだねたのである。なにが正しく、なにがいけないことなのか自分で考えることが青少年にとって如何に大切なことを考えさせられた。

昨年末、20名のリーダーが集まり私達が願う子ども像と題して話し合った。様々な意見を6時間あまりの時間をかけてまとめた結論は、言葉では言い表せないが子どもたちにゆるぎない何かを持ってもらいたいというところに落ち着いたようだ。2008年が始まった。新しい年もゆるがす「本当に大切なもの」を子どもたちと一緒に探し求めたい。

# リーダートレーニング

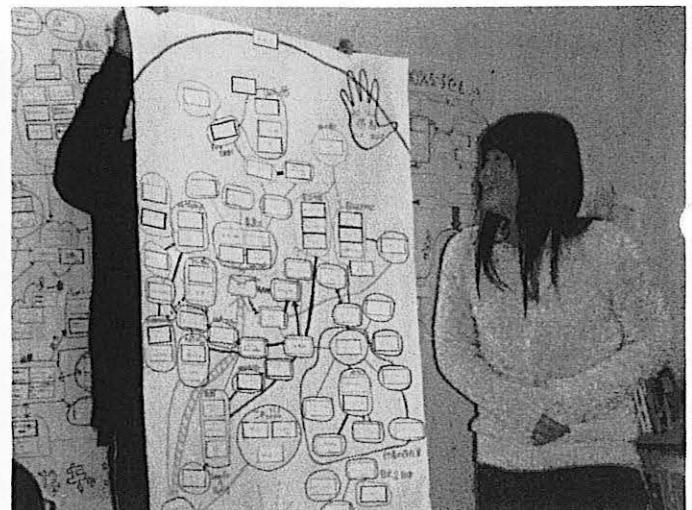


YMCAでは、夏のサマーキャンプ、冬のスキーキャンプ開催前にリーダートレーニングを実施しています。「食中毒予防」「対象理解」「キリスト教理解」「キャンプ理解」「安全理解」「救急法」「実技」「人間関係トレーニング」などその科目は、多岐にわたります。

12月9日(土)は、今までの活動を振り返り、今後の活動に生かして行こうということで「自分達はYMCAに集う子どもたちがどんな子どもになって欲しいか」というテーマで話し合いました。当日は、17名の大学生ボラティアリーダーがYMCAに集合し、3つのグループの分かれでKJ法

を用いて自分達の願いを整理していきました。

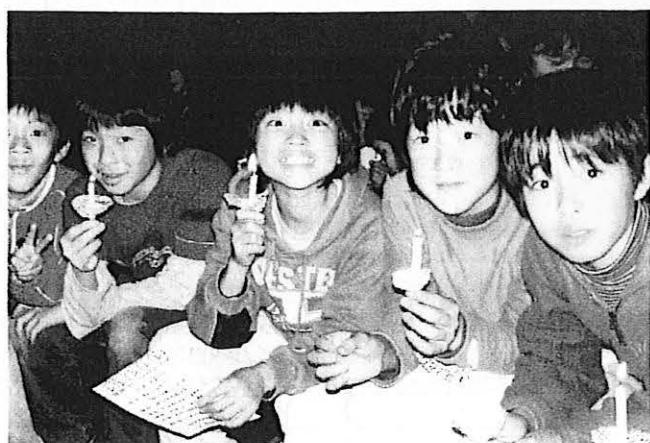
まず、グループごとに各リーダーの願う子ども像をざっくばらんに出し合い、それをラベルに記入し。ある程度ラベルがたまつた時点でグループ分けして行きます。そして人まとまりごとにタイトルを付け、それぞれのグループの関係を矢印を使いながら模造紙に表現していきました。このグループ分けの作業が非常に時間がかかり約3時間近くを費やしました。最後はグループごとに発表しあい理解を深めあいました。(濱塚)



## キッズクリスマス

### キッズ・クリスマス

2007年12月13日(木)、毎年恒例の盛岡YMCAキッズ・クリスマスが行われました。今年も沢山のリーダー、そして子ども達が集まり、クリスマス会が始まるまであちこちで大騒ぎしていました。しかし、キャンドルサービスや伊藤牧師からのお話が始まると雰囲気が一転、皆手元の火をじっと見つめ、静かにお話を聞いていました。その後はゲーム大会やプレゼント交換、お菓子タイムにスペシャルタイムと、前半とはうって変わって所狭しと皆で騒ぎました。最後のスペシャルタイムで



は、サンタさんやトナカイと一緒になぜかカニが登場するなど、ビックリドッキリが沢山でした。2時間30分という時間の中で沢山の笑顔、やんちゃな顔を見る事ができ、また、共に楽しい一時を過ごす事ができて今年もいいクリスマス会だったと感じました。参加してくれた皆さんもそう感じてくれていたら幸いです。

(盛岡YMCA スタッフ小川 嘉文)



# インターナショナルミュージックフェスティバル

国を超えて、互いの気持ちを結ぶ

11月18日(日)、盛岡YMCAの「インターナショナル・ミュージックフェスティバル」が、岩手県八幡平市の市民センターで開催されました。今年で6回目を迎えるこのフェスティバルは、盛岡近郊に在住の外国人の方々によるコンサートで、今年はフィリピン、インドネシア、コロンビア、ペルー出身の出演者が揃い、各国の伝統的な舞踊や演奏、仲間と共に学んだ異国の踊りを披露してくれました。会場には若い方や親子連れ、ご年配の方など、約200人が来て下さり、魅力溢れる舞台を楽しみました。

また、今年9月に日本YMCA同盟を通してインドネシアのワークキャンプに参加したユースリーダーの松井千恵さんから、現地の状況、益金での支援の目的等が話され、来場してくださった皆さんもとても真剣に耳を傾けていました。コンサート終了後には、たくさんの方から募金という形で気持ちをいただき、私達の想いが伝わっていることを実感し、とても嬉しく感じました。

このフェスティバルは、半年前から参加団体の代表者で集まり、準備を進めてきました。その中でうまく伝えられないこともありましたが、お互いに理解し合い、近づきながら一つのものを作り上げていくことは他のものには替え

がたい達成感を与えてくれました。

また、さまざまところでたくさんの笑顔に出会い、出演者の皆さんと何でもないことで思い切り笑い合えた時には、万国共通の幸せを感じました。

目に見える成果は少しですが、見えないものが国を超えて人と人との気持ちを結んでいく、そんなインターナショナルフェスティバルを、今後も目指していきたいと思います。



## YMCA国際協力募金始まる。

2007年11月23日(祝)YMCA国際協力募金街頭募金が 前、開運橋の4箇所で行われました。一般の方が6名、大学行われました。これは、すべての人びとが国・民族・宗教の 違いを認め合い、平和に生き生きとくらすことのできる世界をつくりだすことを目的に全国のYMCAが協働で毎年 実施している国際協力募金の一環として行われているも

前、開運橋の4箇所で行われました。一般の方が6名、大学生ボランティア6名、中学生、高校生7名、小学生10名が厳しい寒さの中、声をからしながら市民に呼びかけました。皆さんの温かいご支援のおかげで、今回は盛岡YMCAが今まで行ってきた街頭募金単独では最多額の140,183円ものお気持ちを頂くことができました。このお金は、YMCAで責任を持ってタイの子どもたちへの教育支援に使用させていただきます。ご協力くださった皆さん誠に有難うございました。

また、募金活動の中で、どのような目的で行っているのか聞いてくれる方や「寒いけど頑張ってね」「ご苦労様」と声をかけてくれる方、さらには飴やチョコなどの差し入れまでくださる方もいて、改めて我々は周りの皆さんによって支えられているということを実感しました。募金を頂きお礼を言った時に見てくれる皆さんの笑顔・応援の言葉が沢山の元気を与えてくれました。今回感じる事が出来た「人の温かさ」を、受けた者として日々の生活の中、そして活動の中で広めていきたいと思います。皆さんのご協力、そして温かい気持ち、誠に有難うございました。(小川)



# 情報コーナー

## □ 今月の予定

- 1月4日(金) ★ぶらいむタイム3期開始
- 1月7日(月)~10日(木) ★ウインターランドスクール第2ク
- ル開講
- 1月5日(土)~7日(月) ★ニューイヤースキーキャンプ
- 1月11日(金)~14日(月) ★ベストキッズサッカー 合宿(陸前高田)
- 1月12日(土) ★本町サッカー3期開講
- 1月15日(火)

- ★滝沢サッカー3期開講
- 1月16日(水) ★水泳教室3期開講
- ★篠木サッカー3期開講
- 1月17日(木) ★松園サッカー3期開講
- 1月19日(土) ★サタディスクール
- 1月20日(日) ★ぶらいむたいむ 新年度説明会
- 1月22日(火) ★盛岡YMCA理事会、常議員会

- 1月27日(日) ★アドベンチャー1月活動 (日帰りスキー 岩手高原)

## 2月の予定

- 2月10日(日) ★フットサル大会 (滝沢東部体育館)
- 2月17日(日) ★ぶらいむたいむ 新年度説明会
- ★アドベンチャー2月活動 (日帰りスキー 岩手高原)
- 2月23日(土)~24(日)

- ★アドベンチャー2月活動 (スキー&雪祭り)
- ◎2月23日(土)は本町サッカー教室は年間予定によりお休みです。

ベストキッズ並びにユースサッカークラブの日程は別途連絡します。

## 盛岡YMCAのプログラム①(水泳教室)



毎週、水曜日太田の盛岡市総合プールで活動を行っています。楽しく4泳法をマスターすることを目標にわきあいあいと行っています。10名の子どもたちと、社会人のばくでんリーダー、県立大学の葱リーダー、おかわりリーダー、濱ちゃんが指導しています。日々、篠木サッカーの帰りにひげ玉子、チューのリーダーが駆けつけってくれます。17時10分から18時10分までの1時間。一度見学に来て見て下さい。一番騒がしくしているのがYMCAです。仁王小学校から送迎の車が出ています。

● 感謝 (2007年4月から12月)  
維持会員 順不同・敬称略  
菊池弘生、大関靖一、長谷川精一、鶴丹谷三千代、金田一世見子、菊池崇及川忠人、三田勝彦、濱塚秋二、濱塚浩太郎  
れい子、長岡正彦、角谷晋次、角谷千代子、盛岡チャペル  
石渡隆司、濱塚秋二、盛岡チャペル  
寄付金

## ~表紙の写真から~

11月のアドベンチャーグラフで、南蔵王に行ってきました。写真は、4年生の加藤健太郎君と遊ぶ尾形裕一郎君(盛岡大学児童教育学科3年)ニックネームは、ねずみ。最近は、みんなから「チュー」と呼ばれている。大人しい性格なので、普段いるのかどうかわからない。てきぱきと気がついて行動するタイプでもない。ついで、「おいチュー。お前Yに来て何年目だよ

！」僕の言い方がきつくなったりする。しかし、写真を整理していて驚いた。こんなに素敵なかな笑顔で子どもに接していたんだね。3年間、サッカー、水泳、キャンプ、サマースクールなどなど、誰よりも多くのプログラムに参加してきたのはだてじゃない。彼の中でゆっくりと確実に目に見えない何かが育ってきたのだと思います。「おみそれしました。チュー。今年はお前の年だぜ！！」



## 盛岡YMCAのプログラム

### ☆体育事業

- 土淵サッカー教室
- 滝沢サッカー教室
- 篠木サッカー教室
- 松園サッカー教室
- 本町サッカー教室
- ベストキッズ(少年団)
- ユースサッカー(中学生)
- 水泳教室

### ☆チャイルドケア事業

- 学童保育ぶらいむたいむ
- サマースクール
- ウインターランドスクール
- スプリングスクール

### ☆野外活動事業

- アドベンチャーグラフ
- サマーキャンプ
- スキーキャンプ